



株式会社コタニ住研 SDGs宣言

株式会社コタニ住研のSDGsへの取り組み



2030年までに、有害化学物質、ならびに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病的件数を大幅に減少させる。
新築住宅にオリジナルの自然素材(音響熟成木材・幻の漆喰)を活用し、居住環境の最適化による健康改善・増進に資する。



2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。
・他組織で日常的に開催されるセミナーへの参加促進等により個人の資質向上、能力開発につなげる。
・インターンシップの導入



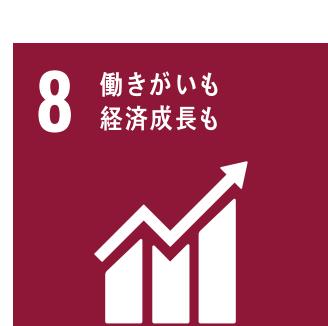
政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。
・自社ショールームスペースを活用した女性のスキルによるあらゆる女性のための活動域の提供、支援。



2020年までに、産地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼などの水に関連する生態系の保護・回復を行う。
住宅生産への国産材の活用により既存森林の保護・循環につなげる。



2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
付加価値の高い住宅(高気密・高断熱化)を提供することにより、より一層の省エネに資する生産物の増加に資する。



移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を保護する。
・定期的な現場安全パトロールや、安全教育などの社内研修会の実施。
・社内や取引業者、家族も含めた定期健康診断の実施。
・有給休暇の取得促進や長時間労働の抑制。



2030年までに、すべての人々の、適切、安全かつ安価な住宅及び基本的なサービスへのアクセスを確保し、スマートを改善する。
2030年までに、大気の質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。



2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を促進する。
2030年までに、廃棄物の発生、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
2030年までに人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようになる。

- ・新築住宅における基本的性能においてより耐震性の高いものを供給すると共に施工全般において独自検査も採用し、高度な平準化した商品を提供する。
- ・部材製造段階でのプレキャスト化などで、建築現場での産業廃棄物の低減を行うとともに木質木材を燃料化し、自社温浴施設に設置するボイラード燃焼することで環境改善に資する。
- ・弊社の顧客に巻き割り体験等を実施し、自然愛護の意識情勢に資する。
- ・建築廃材を子ども達とのワークショップなどのイベントで活用し、環境意識の向上につなげる。
- ・子ども110番への参画。
- ・店舗周辺の毎週の清掃活動。



2030年までに、砂漠化に対処し、砂漠化、干ばつ及び洪水の影響を受けた土地などの劣化した土地と土壤を回復し、土地劣化に加担しない世界の達成に尽力する。
2030年までに持続可能な開発に不可欠な便益をもたらす山地生態系の能力を強化するため、生物多様性を含む山地生態系の保全を確実に行う。



国家及び国際的なレベルでの法の支配を促進し、すべての人々に司法への平等なアクセスを提供する。
恒常に法令順守の精神を内的・外的にチェックし、コンプライアンス遵守の精神を維持する。



さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。
・業界内や地域の各種団体のほか市や県といった行政機関との連携。
・取引会社との適正取引や幸福の醸成。
・三田市・神戸市・北区エリア、地域応援プログラムを活用した地域循環型支援策。
・地元産農産物を顧客への手土産として配布。